令和4年度第3回別所沼公園協議会・開催結果

1. 出席者

区分	団体名等
学識経験を有する者	町田誠(国土交通省PPPサポーター)/会長
公民連携に係る識見を有する者	宮本恭嗣(さいたま市PPPコーディネーター)
本公園の利用団体の代表者	別所沼を守る会、100年別所沼、あそびの森、別所沼観光協会、 浦和別所沼公園ラジオ体操愛好会、一般社団法人 RUN DREAM 'S、 ヒアシンスハウスの会、株式会社エイチ・アール・エス、 日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会、サイタマミューズフォーラム、株式会社エイト 日本技術開発
本公園の近隣の自治会長	別所沼第三自治会、大戸1丁目自治会、浦和仲町四丁目自治会
公園管理者	さいたま市都市公園課、南部公園整備課、(公財)さいたま市公園緑地協会
その他	埼玉県総務部職員健康支援課、埼玉県農林部生産振興課、日本工営株式会社

2. 主なご意見 (⇒公園管理者等の見解)

■意見書提出の報告

・別所沼公園協議会の意見書を令和4年11月17日付けで市長へ提出したことを報告。

■分科会について

- ・分科会は当面「自然環境グループ」「利用環境グループ」の2つを発足させ、分科会のグループリーダーについて以下のとおり決定した。
- ・次回の協議会までのどちらの分科会(若しくは両方)に属するか意思表示をお願いしたい。

自然環境グループ	グループリーダー:青石氏(別所沼を守る会)
利用環境グループ	グループリーダー: 楠田氏(一般社団法人 RUN DREAM'S)

令和4年度第3回別所沼公園協議会・開催結果

■別所沼の水質調査の状況

【沼の水質】

- ・別所沼の水質は、類似の都市公園の池と比べて、濁り(SS)はそれほど多くなかったが、汚れ(COD)は同程度となっていた。
- ・汚れの原因となるリンや窒素の濃度は非常に低く、調査を実施した10月は植物プランクトンの増殖は抑制されていた。
- ・沼の供給源となっている大久保浄水場からの工業用水の水質を確認した結果、沼の水質より汚れ(COD)が低い結果となっていた。 【沼の底質】
- ・別所沼の底質は、汚れの原因となるリンや窒素が多く含まれていることを確認した。
- ・底質の窒素、リンの供給源として考えられるメタセコイアの落葉落枝量調査を12月末まで実施中。

【今後の予定】

・来年の夏季まで調査(水質、流入水温)を継続し、水質悪化の原因及びメカニズムを解析する予定。

【主な意見】

- ・落葉落枝量調査は、風向きによって量が変わる可能性があるため、継続的な調査が必要。
- ・継続的な調査を行った上で、過去の水質等データとの比較・整理が必要。
- ⇒来年夏頃までの約1年間の調査を継続し、その後原因やメカニズムを解析し、改めて報告する。

■別所沼の漁業権の設定について

- ・現在、別所沼で魚釣りをされてる方々は、釣りつれなくてもゆっくりとした時間を楽しんでいるので、従来の利用の仕方が継続されるように してほしい。
- <u>・仮に別所沼に漁業権が設定され、埼玉南部漁業協同組合が管理するとなった場合には、漁業協同組合が別所沼公園協議会に参加する</u> ことを条件とさせて頂きたい。

■ホームページ作成について

- ・協議会でホームページの作成・運営するにあたっては、運用のルール、管理・運営する担当者が必要であり、ある程度趣向の凝らしたものとするには、外部委託等が必要。
 - ⇒次回の協議会で案を提示したい。協議会では予算を持っていないため、特定の人に負担をかけない方針としたい。

その他

・来年度に別所沼公園の修繕・改修設計を実施するのであれば、協議会にも意見(例:藤棚下の循環装置の修繕)を聞いて欲しい。